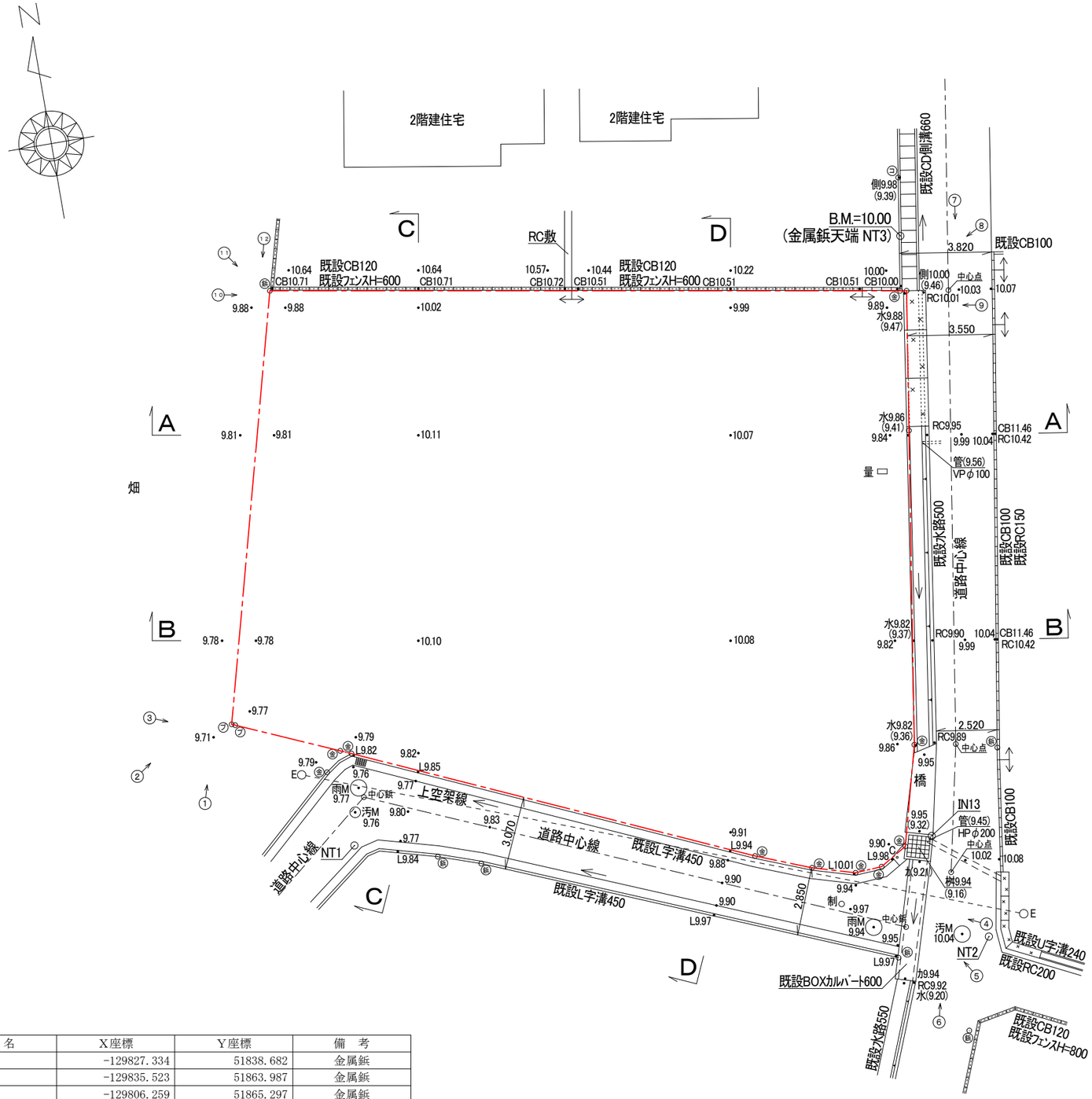


鈴鹿市稲生塩屋一丁目　造成工事			設計図番 Pro.NO.
位　置　図			図面番号 A.D.−1−7
			縮　尺 1:2500
検図	担当	製図	設計年月日 R8.10.28

鈴鹿市神戸本多町７０８番地

行政書士 田　中　常　保

現　況　平　面　図　S=1:200



筆界点	境界標の種類
㊎	金属プレート
㊌	コンクリート杭
㊐	プラスチック杭
㊍	鋲　　杭

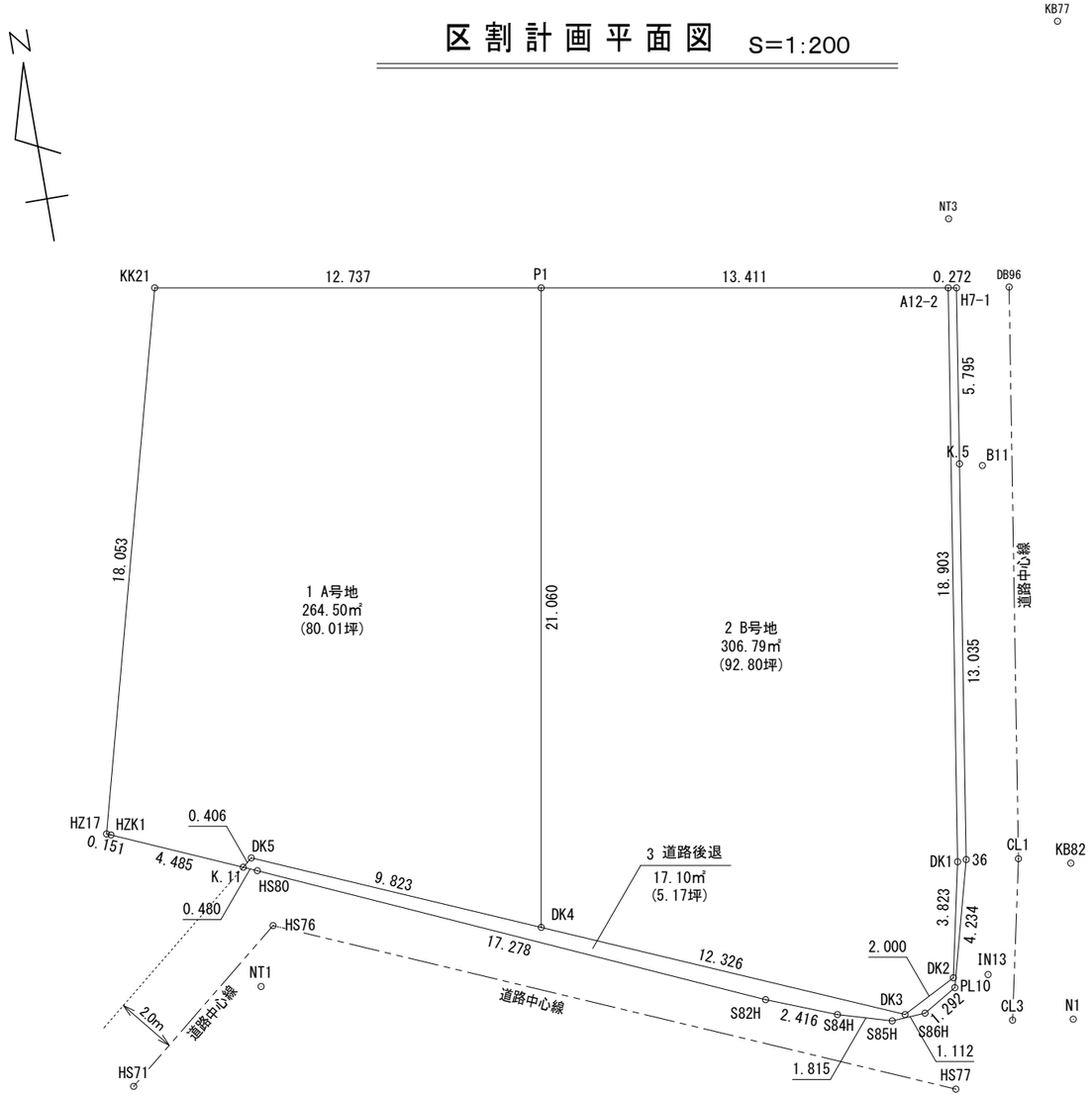
凡　例	
E	電　　柱
雨	雨　　水
汚	汚　　水
M	マンホール
量	量　水　器
制	制　水　弁
カ	カルバート
C	カーブミラー

点　名	X座標	Y座標	備　考
NT1	-129827.334	51838.682	金属鋲
NT2	-129835.523	51863.987	金属鋲
NT3	-129806.259	51865.297	金属鋲
IN13	-129831.009	51862.356	金属鋲

鈴鹿市稲生塩屋一丁目　造成工事			設計図番 Pro.NO.
現　況　平　面　図			図面番号 A.D.-2-7
			縮　尺 1:200
検図	担当	製図	設計年月日 R8.10.28

鈴鹿市神戸本多町７０８番地
行政書士 田　中　常　保

区割計画平面図 S=1:200



求積表

地　番	1 A号地			
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
KK21	-129804.065	51839.129	-17.166	2228216.579790
HZ17	-129821.518	51834.515	-4.475	580951.293050
HZK1	-129821.577	51834.654	4.253	-552131.166981
K.11	-129823.364	51838.768	4.428	-574857.855792
DK5	-129823.107	51839.082	9.341	-1212677.642487
DK4	-129826.981	51848.109	12.599	-1635690.133619
P1	-129806.226	51851.681	-8.980	1165659.909480
			合　計	-529.016559
			合　計　面　積	264.5082795
			地　積	264.50　㎡

地　番	2 B号地			
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
P1	-129806.226	51851.681	-16.789	2179316.728314
DK4	-129826.981	51848.109	7.755	-1006808.237655
DK3	-129831.843	51859.436	13.101	-1700926.975143
DK2	-129830.921	51861.210	2.560	-332367.157760
DK1	-129827.180	51861.996	3.688	-478802.639840
A12-2	-129808.501	51864.898	-10.315	1338974.687815
			合　計	-613.594269
			合　計　面　積	306.7971345
			地　積	306.79　㎡

地　番	3 道路後退			
NO	Xn	Yn	Yn+1-Yn-1	Xn・(Yn+1-Yn-1)
DK5	-129823.107	51839.082	-9.341	1212677.642487
K.11	-129823.364	51838.768	0.126	-16357.743864
HS80	-129823.555	51839.208	16.224	-2106257.356320
S82H	-129830.583	51854.992	18.033	-2341234.903239
S84H	-129831.467	51857.241	3.991	-518157.384797
S85H	-129831.978	51858.983	2.852	-370280.801256
S86H	-129831.910	51860.093	2.220	-288226.840200
PL10	-129831.249	51861.203	2.195	-284979.591555
36	-129827.156	51862.288	3.077	-399478.159012
K.5	-129814.274	51864.280	2.878	-373605.480572
H7-1	-129808.547	51865.166	0.618	-80221.682046
A12-2	-129808.501	51864.898	-3.170	411492.948170
DK1	-129827.180	51861.996	-3.688	478802.639840
DK2	-129830.921	51861.210	-2.560	332367.157760
DK3	-129831.843	51859.436	-13.101	1700926.975143
DK4	-129826.981	51848.109	-20.354	2642498.371274
			合　計	-34.208187
			合　計　面　積	17.1040935
			地　積	17.10　㎡

総合計地積	588.39　㎡

道路中心座標一覧

点　名	X座標	Y座標	備　考
DB96	-129808.813	51866.880	
CL1	-129827.421	51863.989	
CL3	-129832.626	51862.896	
HS77	-129834.549	51860.669	
HS76	-129825.424	51839.410	
HS71	-129829.862	51833.987	

表示点座標一覧

点　名	X座標	Y座標	備　考
KB77	-129800.456	51869.937	
KB82	-129827.858	51865.664	
N1	-129832.934	51864.872	

トラバー座標一覧

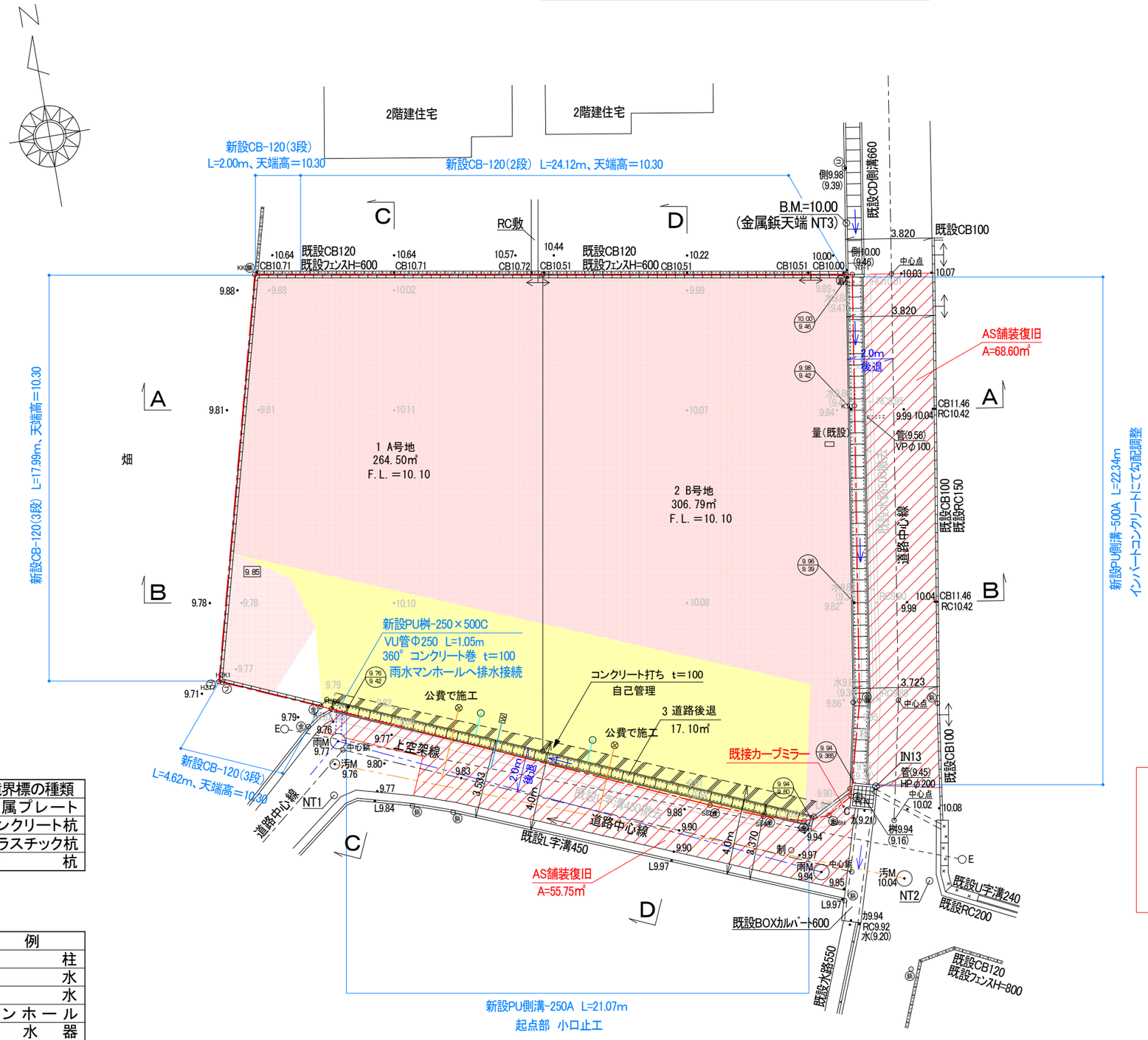
点　名	X座標	Y座標	備　考
TB1	-129770.790	51875.991	
B11	-129814.457	51865.015	
IN13	-129831.009	51862.356	
NT1	-129827.334	51838.682	
NT3	-129806.259	51865.297	

鈴鹿市稲生塩屋一丁目　造成工事	設計図番 Pro.NO.
区割計画平面図	図面番号 A.D.-3-7
	縮　尺 1:200
検図 / 担当 / 製図	設計年月日 R8.10.28

鈴鹿市神戸本多町７０８番地

行政書士 田　中　常　保

造成計画平面図　S=1:200



筆界点	境界標の種類
㊎	金属プレート
㊌	コンクリート杭
㊐	プラスチック杭
㊍	鋲　　杭

凡　例	
E	電　　柱
雨	雨　　水
汚	汚　　水
M	マンホール
量	量　水　器
制	制　水　弁
カ	カルバート
C	カーブミラー

凡　例

・10.00　・10.00	現況地盤高
10.00	計画地盤高
10.00 / 9.64	上段:天端　下段:底
	盛土部分
	切土部分
	舗装復旧工
浸透式 (VUφ100)	新設雨水浸透桝
(VUφ100)	新設汚水桝（公費で施工）
W	新設給水管　φ20

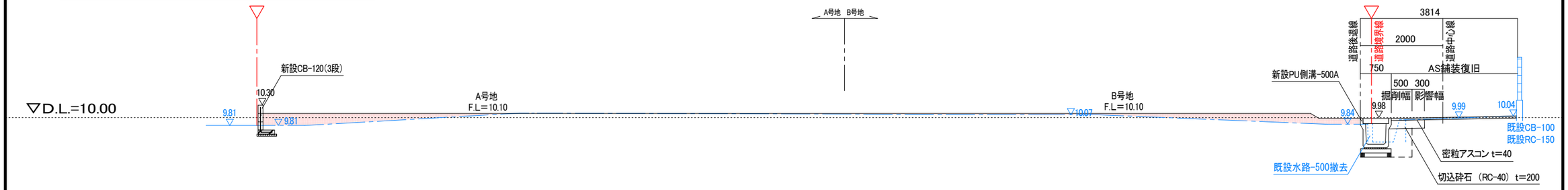
特記事項

＊ 盛土に関しては、30㎝以下毎にローラー等にて締め固めること。
必要に応じて地滑り抑止杭の設置等措置を講じること。
＊ 側溝蓋は5mに一箇所グレーチング蓋（普通目・T-25）設置。
＊ コンクリート二次製品を切物で使用する場合は製品の1/2以上にて使用すること。
＊ 法面勾配は30°とする。
＊ 側溝起点部には小口止工を施工し、土が流入しないようにする事。

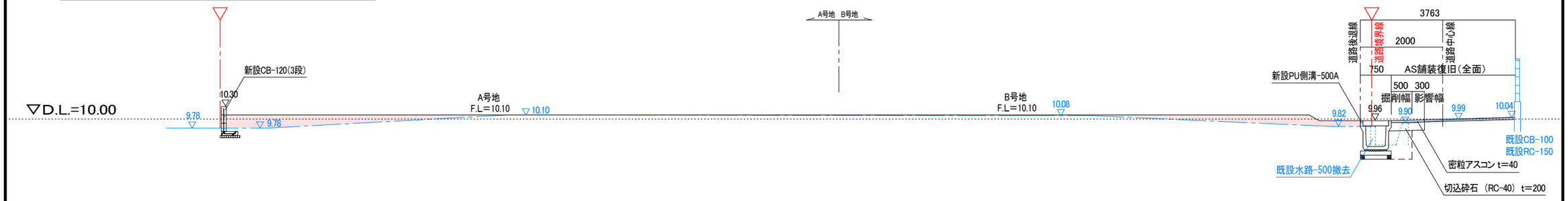
鈴鹿市稲生塩屋一丁目　造成工事			設計図番 Pro.NO.
造成計画平面図			図面番号 A.D.-4-7
			縮　尺 1:200
検図	担当	製図	設計年月日 R8.10.28

鈴鹿市神戸本多町７０８番地
行政書士 田　中　常　保

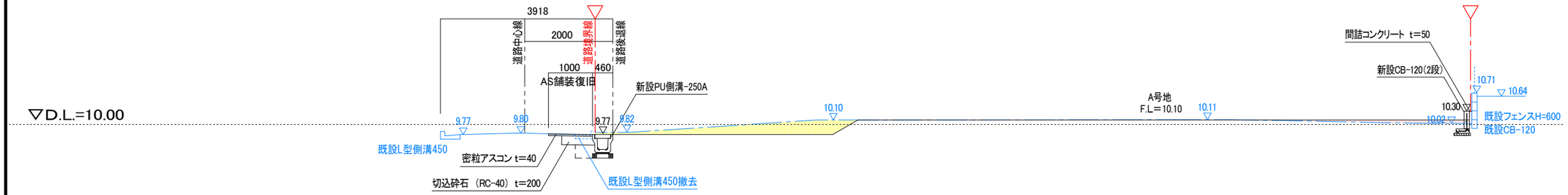
A ―― A　S=1:100



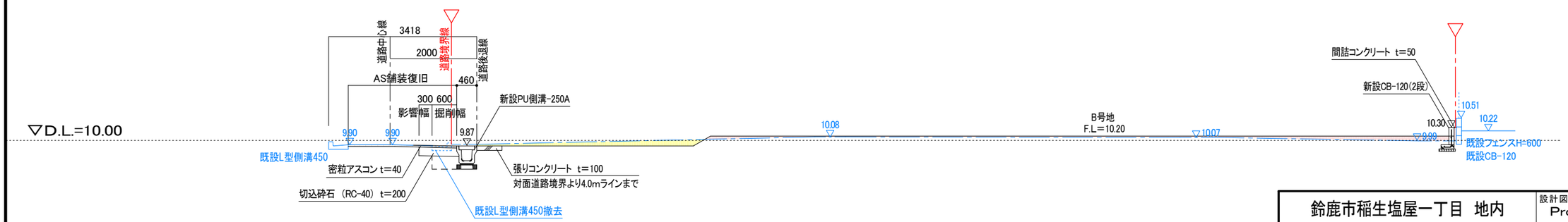
B ―― B　S=1:100



C ―― C　S=1:100



D ―― D　S=1:100



※ 盛土に関しては、30cm以下毎にローラー等にて締め固めること。
（施工状況写真を完了時に提出すること）
必要に応じて地滑り抑止杭の設置等措置を講じること。

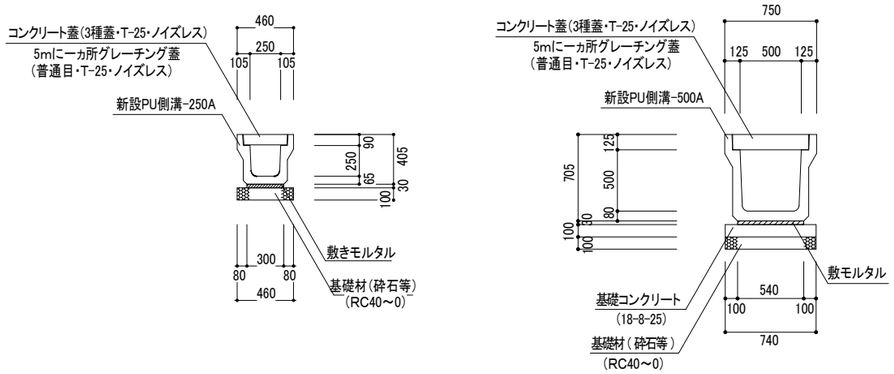
切 土 部 分

盛 土 部 分

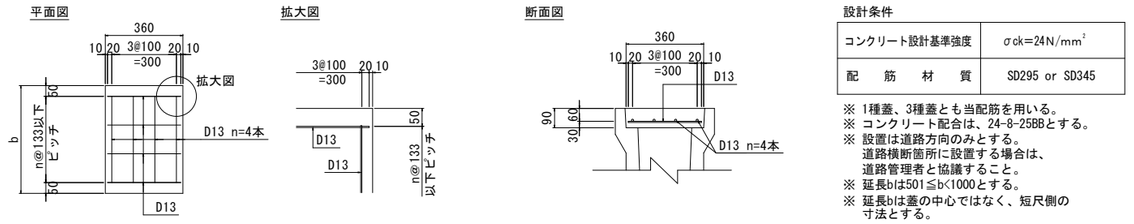
鈴鹿市稲生塩屋一丁目　地内			設計図番 Pro.NO.
断　面　図			図面番号 K.B.-5-7
			縮　尺 1：100
検図	担当	製図	設計年月日 R8.10.28

鈴鹿市神戸本多町７０８番地
行政書士 田　中　常　保

ＰＵ側溝工　S=1:50



U—２５０

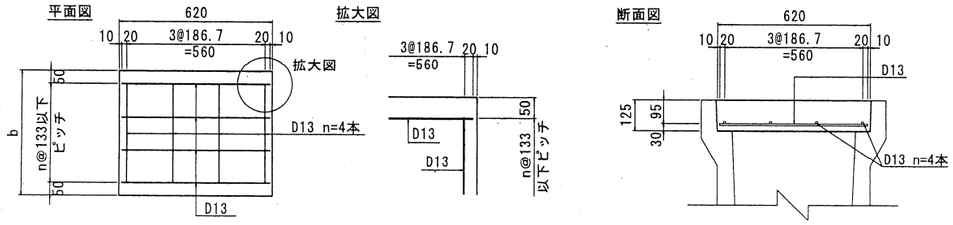


設計条件

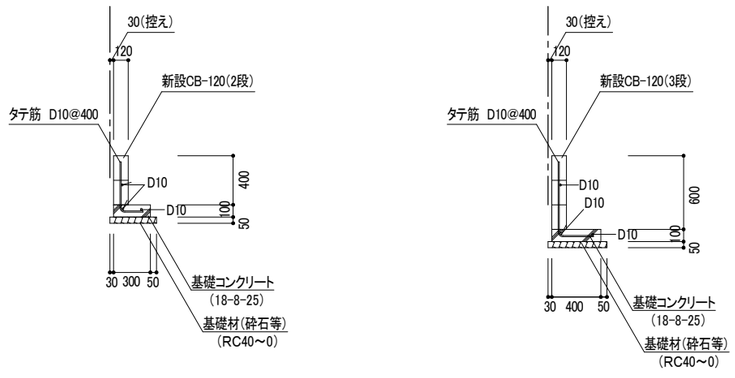
コンクリート設計基準強度	σck=24N/mm²
配　筋　材　質	SD295 or SD345

※ 1種蓋、3種蓋とも当配筋を用いる。
※ コンクリート配合は、24-8-25BBとする。
※ 設置は道路方向のみとする。
　道路横断箇所に設置する場合は、
　道路管理者と協議すること。
※ 延長bは501≦b<1000とする。
※ 延長bは蓋の中心ではなく、短尺側の
　寸法とする。

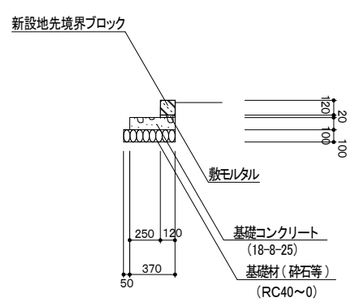
U—５００



ＣＢ積み工　S=1:50

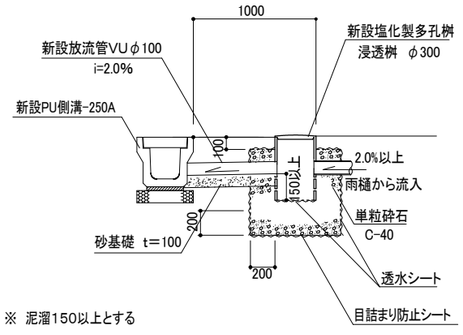


地先境界ブロック　S=1:50



宅地桝詳細図　S=1:50

（雨水排水・浸透桝）

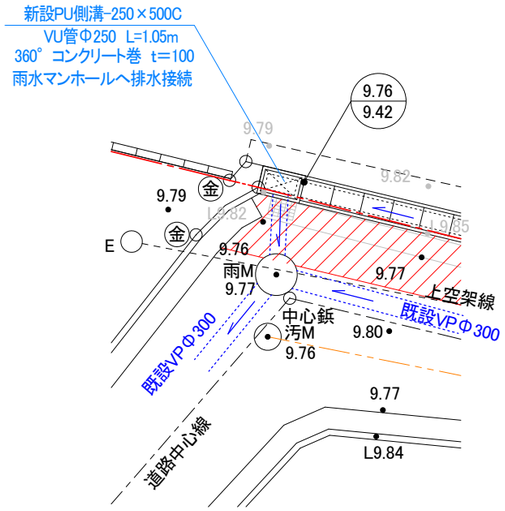


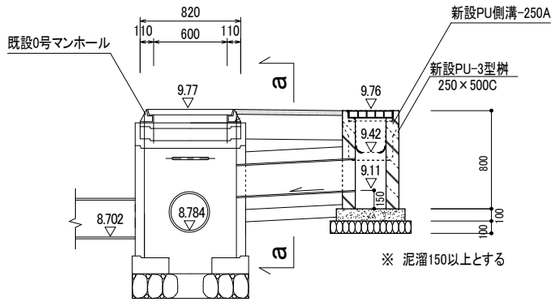
※ 泥溜150以上とする

鈴鹿市稲生塩屋一丁目　造成工事			設計図番 Pro.NO.
詳　細　図　1			図面番号 A.D.-6-7
			縮　尺 図　示
検図	担当	製図	設計年月日 R8.10.28

鈴鹿市神戸本多町７０８番地
行政書士 田　中　常　保

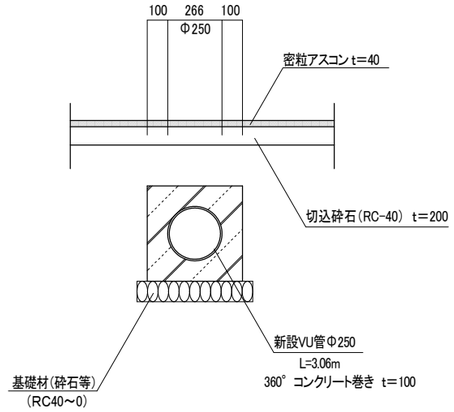
排水流末詳細図



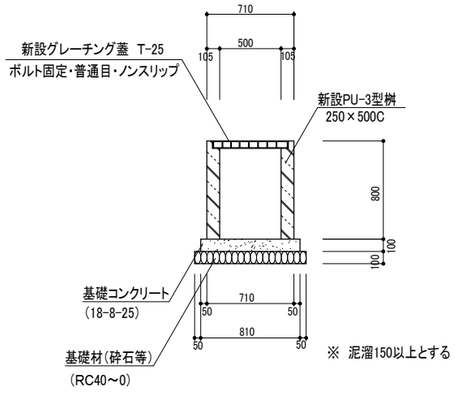


＊マンホールへの接続は削孔機を利用し削孔すること。

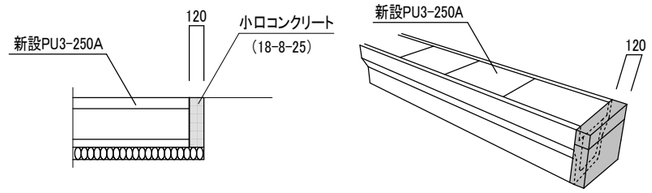
a — a S=1:30



ＰＵ－３型桝 S=1:50



側溝端部小口止工



＊側溝起点部は土が流入しないよう小口止工を施工する。

鈴鹿市稲生塩屋一丁目 造成工事			設計図番 Pro.NO.
詳 細 図 1			図面番号 A.D.-7-7
			縮 尺 図 示
検図	担当	製図	設計年月日 R8.10.28

鈴鹿市神戸本多町７０８番地
行政書士 田 中 常 保